

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース/作業療学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
精神障害作業療法治療学		必修	2	2	後期 (集中)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
中込 慶太	講師控室	keita.nakagomi	随時メールで質問等受付		
授業の目的・概要	人生のイベントで精神機能に変調をきたすことは多々ある。この科目では、精神機能作業療法の基本的視点が持てるようになることを目的とし、「精神機能が低下した状態をどうとらえるか」という部分から「作業療法は対象者にどのように治療・指導・援助するか」「何をもちて作業療法の効果とするか (アウトカム指標)」などを理解し、精神障害に対する作業療法を「基礎作業学」や「作業療法評価学」で学んだ関連事項をもとに学習する。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・レポート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
学習上の助言	本科目は精神医学で学んだ精神疾患の知識が必要となるため、各疾患における病態や特徴について復習し理解しておくこと。				
教科書	標準作業療法学 精神機能作業療法学 第3版 / 編：新宮尚人 / 医学書院 / 2020				
参考書	特になし				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	精神保健福祉の歴史と現状について説明することができる			HSU(2)、OT (1)、(2)	
②	精神障害作業療法における基礎概念や理論について説明することができる			HSU(2)、OT (2)、(3)	
③	精神障害作業療法の構造と実践形態について説明することができる			HSU(2)、OT (2)、(3)	
④	代表的な精神疾患の回復過程と、回復過程に応じた治療について説明することができる			HSU(2)、OT (2)、(3)	
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	精神機能作業療法の基本的視点について学ぶ	講義	事前に教科書 p3-11 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
2	精神保健医療福祉と作業療法 ：精神保健医療福祉の動向と精神機能作業療法の歴史について学ぶ	講義	事前に教科書 p12-16 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
3	精神保健医療福祉と作業療法 ：精神保健医療福祉の現状と今後の方向性について学ぶ	講義	事前に教科書 p16-19 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
4	精神保健医療福祉と作業療法 ：精神機能作業療法の現状と課題について学ぶ	講義	事前に教科書 p19-21 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
5	精神機能作業療法の理論・実践モデルについて学ぶ	講義	事前に教科書 p29-35 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
6	回復過程と作業療法 ：回復過程における作業療法の視点について学ぶ	講義	事前に教科書 p36-40 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
7	回復過程と作業療法 ：回復早期における作業療法の視点について学ぶ	講義	事前に教科書 p40-45 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
8	回復過程と作業療法 ：回復後期・生活期 (維持期) における作業療法の視点について学ぶ	講義	事前に教科書 p45-53 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
9	地域生活における作業療法の視点 ：精神障害者に対する地域生活支援の現状について学ぶ	講義	事前に教科書 p54-55 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
10	地域生活における作業療法の視点 ：地域生活支援を行う際の重要な視点について学ぶ	講義	事前に教科書 p55-57 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4	
11	地域生活における作業療法の視点 ：アセスメントと支援のポイントについて学ぶ	講義	事前に教科書 p58-59 の予習をする。授業の中で出てきたキー	4	

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース/作業療学科】

			ワードについて復習する。	
12	地域生活における作業療法の視点 ：地域生活におけるさまざまな支援技法について学ぶ	講義	事前に教科書 p59-61 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4
13	地域生活における作業療法の視点 ：予防・保健領域におけるメンタルヘルス支援について学ぶ	講義	事前に教科書 p61-62 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4
14	脳科学の発展とリハビリテーションについて学ぶ	講義	事前に教科書 p293 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4
15	精神機能作業療法のオリジナリティについて学ぶ	講義	事前に教科書 p293 の予習をする。授業の中で出てきたキーワードについて復習する。	4
試	定期試験			

達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		100	0	0	0	0	100	
総合力指標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70	
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0	
	問題を発見・解決する力	10	0	0	0	0	10	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①	✓	精神機能障害に関連する知識について、筆記試験を実施する。試験は講義で使用した教科書・配布プリント、講義において説明した内容に基づく問題を出題し、理解度を問う。問題（解答）形式は記述・穴埋め、選択式の 100 点満点。				試験後に模範解答を提示し解説する。学生は教科書、配布プリントを参照し要点を再確認する。	
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤							
	⑥							
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース/作業療法学科】

備 考	
他 担 当 教 員	なし
教員の実務経験	本科目を担当する教員は作業療法士として 10 年以上の実務経験を有している。
実践的授業の内容	テキストと併せて疾患や患者像について視覚教材を用いることで学生の理解に繋げる。 また臨床における治療で得た知見に基づき講義を展開する。
そ の 他	本科目は対面授業と双方向授業を併用して実施するため、大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は授業の参加を認めない。 双方向型授業では、Microsoft Teams を使用して行う。 授業時には課題ダウンロードや動画視聴などがあるので、通信容量制限がある場合には通信量に十分注意すること。 なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況など、社会情勢によっては再度シラバスを変更する可能性がある。また、授業形式を遠隔授業とする場合がある。